

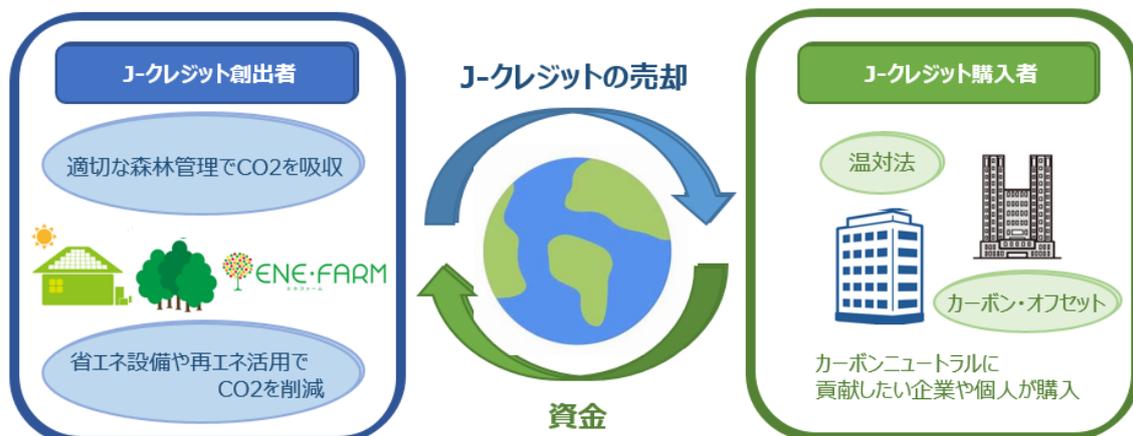
2024年3月19日
日本海ガス株式会社

「J-クレジット運営管理業務」の開始について

日本海ガス株式会社（本社：富山県富山市 代表取締役社長：土屋 誠、以下「当社」）は、2024年3月19日（火）より、J-クレジット運営業務を開始致しました。

当社がおこなうJ-クレジット運営管理業務は2024年1月26日（金）に実施された第58回J-クレジット制度認証委員会にて登録が認められた「一般戸建住宅へのコージェネレーションシステム（エネファーム※）導入によるCO₂削減事業」によるJ-クレジットの創出プログラムです。

J-クレジット制度とは、環境への取り組みによる温室効果ガス排出削減量や吸収量を日本政府が「J-クレジット」として認証する仕組みとなります。発行されたJ-クレジットは、他の企業との間で取引することができ、J-クレジットの購入者は自身の温室効果ガス削減目標の達成等に活用が可能です。



プロジェクトの概要



発足致しました「日本海ガス Green & Smile club」は一般家庭におけるコージェネレーションシステムエネファームの導入によるプロジェクトです。本プロジェクトは当社ガス供給エリアの一般家庭にエネファームを導入することで、削減された二酸化炭素排出量を活用するものです。（削減量は従来のガス給湯器との比較値）

この削減された二酸化炭素をJ-クレジットに変え、当社は自社イベントのカーボン・オフセット等 CSR 活動に取り組みます。会員となるお客さまは、この取り組みを通じて地域社会におけるカーボンニュートラルの実現達成に貢献できます。

また本プロジェクトでは複数の温室効果ガス削減に向けた取り組みをまとめて申請する「プログラム型」を採用しています。この仕組みにより、1家庭や1社単独ではJ-クレジット創出が難しいような小規模な削減活動からでも、J-クレジットを創出することが可能となります。

当社はこの取り組みを通じ、環境価値の地産地消を進め、地域社会におけるカーボンニュートラルの実現を目指します。

※エネファームとは、都市ガスや LP ガスから取り出した水素と空気中の酸素の化学反応により発電する家庭用燃料電池システムです。発電と同時に排熱を給湯等に利用することで、家庭での省エネ・省CO₂に大きく貢献します。また、日本各地において近年頻発しております自然災害における停電時にも、電気とお湯が使える機能を搭載し、そのレジリエンス性においても注目が集まっています。

累計販売台数は今年、全国で 50 万台、当社でも 1,500 台を突破しております。

【本件のお問い合わせ先】

日本海ガス株式会社

リビング営業部 営業開発グループ 平崎・山口

TEL : 076-425-2575 / FAX : 076-461-3194